

はじめに

寛保元年(1741年)に、渡島大島が大噴火し、10メートルを超える大津波が押し寄せ、大きな被害があったと記録されています。

平成5年の北海道南西沖地震では、松前町は被害が少なかったものの、海が続く奥尻町では大きな被害となりました。

また、平成9年には群発地震が続き、地域住民を不安にさせました。

さらに平成23年3月11日には東日本大震災が発生し、東北をはじめとする太平洋側沿岸に大きな被害をもたらしました。

私たちはこのような経験から、地震や津波に対する理解を深め、「大きな地震を感じたら、まずは高台へ避難する」という初期の避難が重要であると考えています。

住民のみなさま一人ひとりが日常から防災への意識を心がけるようにしましょう。

松前町

目次

非常持出品 1

地震に備えて 2

津波に備えて 4

風水害に備えて 5

防災メモ 6